

# 紀美野町小川LPP

地区×学生による観光・文化・交流  
情報発信と棚田の再生

ここが 私のアナザースカイ。

## 紀美野町小川地区

和歌山県の北部に位置する紀美野町。その中でも壮大な自然に溢れる小川地区。中田の棚田をはじめとした観光地が存在します。近年、その自然に魅せられ、多くの観光客や移住者が訪れるようになっていきます。

## 小川LPP

私たちは4回生1名、3回生3名、2回生7名、1回生2名で活動しています。学生視点での地域振興を目標とし、現地の方々との意見交換などを行いながら、地域の課題解決に向けて活動しています。

## 2023年度の主な活動

### ○中田の棚田の再生活動

・棚田内の草刈りや野菜の種まき、木の強剪定など、景観維持のための活動を行いました。

### ○イベントへの参加、運営補助

・田植えイベントや収穫祭、SAVE JAPANプログラムなどの棚田で開催されるイベントに参加したほか、リバートレッキングや両生類フォーラム等、地域で行われるイベントの運営補助を行いました。

### ○中田の棚田 看板修復

・昨年度作成した中田の棚田の看板が雨風にさらされて劣化していたため、綺麗に修復しました。

### ○調査研究部門

・Instagramで「#中田の棚田」と検索してヒットした100件の投稿の写真と文章から、時間帯や天気、私たちが制作した看板がInstagramの投稿にどのような影響を与えるのかを分析しました。

### ○活動PR部門

・1年を通して、私たちの活動内容を発信しました。その中で、中田の棚田再生プロジェクトが運営している。SNSアカウントとの共同投稿を行うなどし、私たちの活動のPRを主として行いました。また、棚田が発信している情報をどのように得たかなどのアンケート調査を行い、今後の棚田のSNSの運用について検討しました。



田植え(5月)



草刈り(7月)



収穫祭(11月)



イベント補助(12月)

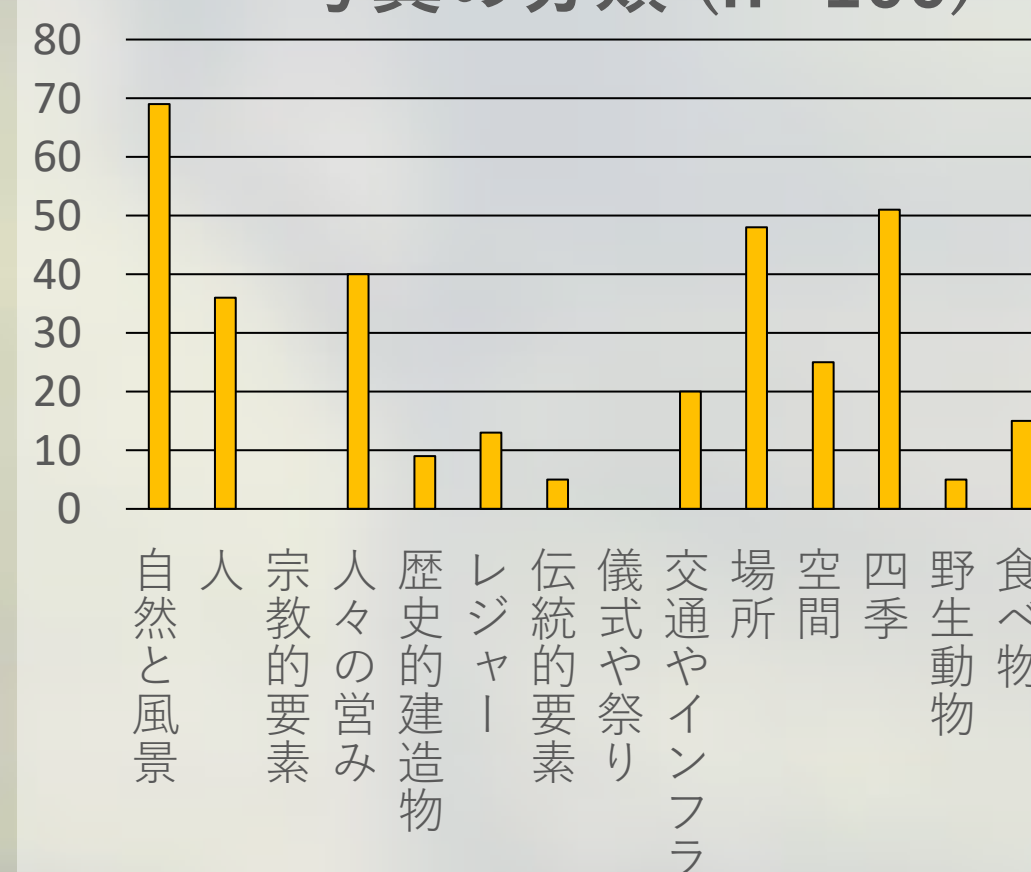


看板修復(12月)



石積み(1月)

写真の分類 (n=100)



Song and Kim (2016)の写真分析フレームワークを応用し、抽出した100件の投稿画像の分析を行った。

◎自然風景の写真が最も多くの投稿に使用されていることから、中田の棚田に「自然風景の良さ」を人々は求めていることが分かる。

## 来年度の活動方針

### ○月1回以上の現地活動

→昨年よりも地域での活動を大切にし、積極的に地域の方々と活動する。

### ○地域と学術的連携を深める

→活動の中でアンケート調査・インタビュー調査・参与調査等を行い、得られたデータを共有するなど、地域と連携して研究を進めていく。  
→観光学術学会でのポスター発表を目指す。

小川LPP  
Instagram



中田の棚田  
再生プロジェクト  
Instagram

